

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2024～2025 年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「奉仕の実践を通じ、求められ、

必要とされるロータリアンに」

例会日：毎週木曜日 18時30分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：大藪 太

副会長：土屋 敏幸

幹事：後藤 政之

会報：北原 慎

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL (0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

前例会の記録 第 2169 回

2025年 3月 6日(木)

卓話

RI2630地区

青少年奉仕委員会副委員長 佐々木 元司 様

(株)HONZIN代表 野田 賢太郎 様

場所 例会場(関観光ホテル)

担当 青少年育成委員会

本日のプログラム 第 2170回 例会 2025年 3月 13日(木)

岐阜県議会議員 若井 あつこ 様

テーマ 『可能性への挑戦』 担当：職業奉仕委員会

*国歌「君が代」斉唱

*ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

*4つのテスト唱和

*会長あいさつ 大藪 太 会長

皆さんこんばんは。本日のお客様をご紹介します。国際ロータリー第2630地区青少年奉仕委員会副委員長、恵那ロータリークラブ 佐々木 元司 様、同じく恵那ロータリークラブ所属、子供食堂を主催されていま



す 野田 賢太郎 様です。佐々木様と野田様には後ほど卓話をよろしくお願ひします。今週月曜日、関観光ホテルにおきまして、第3回東海北陸道グループ 会長・幹事会が開催され、私と後藤幹事、喜久生次期ガバナー補佐が出席しました。本年度、最後の会長幹事会ということで、特別相談すべき大きな議題はありませんでした。主な議題としては喜久生次期ガバナー補佐の紹介と4月2日の3クラブ合同花見例会についてでした。さて、先月26日に発生した岩手県大船渡市の山林火

災は、今も延焼が続いており鎮圧のめどが立っていません。山形県をはじめ、隣県、そして北海道や関東の消防本部にも応援要請がなされ、消防が夜を徹して消火活動に当たっていますが、消火が追いつかない状態です。ベルト状に炎が連なり、襲いかかってくるような光景がテレビで連日放映され、大変危険な状態であることが分かります。風があることもあって、なかなか消えないのが現状であり、関係者は「消して、燃え止まりを作るの繰り返しである」と言っています。地形の問題で地上隊が入りきれないところが多くあり、車が入れない、ホースを伸ばしても届かない、人がすぐには入れない、今回の山林火災はそんな場所が燃えているわけです。なぜ、これほどまでに火が消えないのか、それは昨年、山形県でおきた山火事を見ると分かることがあるといわれます。昨年5月9日に起きた山形県南陽市で起きた山火事は発生から6日目に、延焼が拡大する危険性が少ない「鎮圧状態」となり、住民への避難指示も解除されていますが、鎮火には至っていませんでした。焼けた面積は137ヘクタールにのぼり、山形県では過去10年間で最大の林野火災になっていました。それほどまでに燃え広がった原因のひとつとして考えられるのが「土」の問題であるといわれます。山形県南陽市で起きた山林火災の現場の土はさらさらとしていて、風が吹くと飛んでいってしまうようなものでした。消防によると、この山の土の多くが、枯れ葉や落ち葉で出来ており、そのため燃えやすく、燃えた土が風で舞ったことで、広い範囲に燃え広がったと考えられます。さらに鎮火までに時間がかかっている原因も、この土にあるようです。この土は「腐植土」といって、落ちた葉っぱが土になる過程の中で、何枚も重なっており、その間が燃えています。下の方が燃えているので、上から水をかけただけでは効果が無いといわれます。消防は「最初煙が上がらなくても、掘ってみると煙が上がる。目に見えないようなところをひとつひとつ手探りで作業をするようなものなので、大変時間がかかる」と言っています。このほか、広範囲に及ぶ山であることや、人が立ち入ることが難しい場所が多いことなども鎮火に時間がかかっている原因だと言います。3月6日現在、大船渡市の山林火災による焼失面積は2900ヘクタールに及び、4100人以上が避難しています。これら岩手県や山形県の山火事の拡大

の原因や、消火活動の難しさはそのまま地元岐阜県にすっぽり当てはまるように思われます。また専門家は「山林火災に自然発火はまずない」といっています。多くの場合、山火事は人による「火の不始末」が原因であることが多いのです。これからもしばらく乾燥した状態が続き、春になるにしたがって強風も吹くようになります。他山の火事ではなく、自分に降りかかってくる恐れのある災害であるということを充分認識して、山火事など起こさないように気をつけたいものです。

*卓話



RI2630地区
青少年奉仕委員会副委員長
佐々木 元司 様 / 恵那RC



野田 賢太郎 様
恵那RC / 2025年1月入会
(株)HONZIN代表
2023年～子ども食堂主催

テーマ

『2025-2026年度 青少年奉仕委員会活動方針（案）』
『子どもの居場所づくり』

奉仕プロジェクト部門

- ・国際奉仕委員会
- ・社会奉仕委員会
- ・青少年奉仕委員会

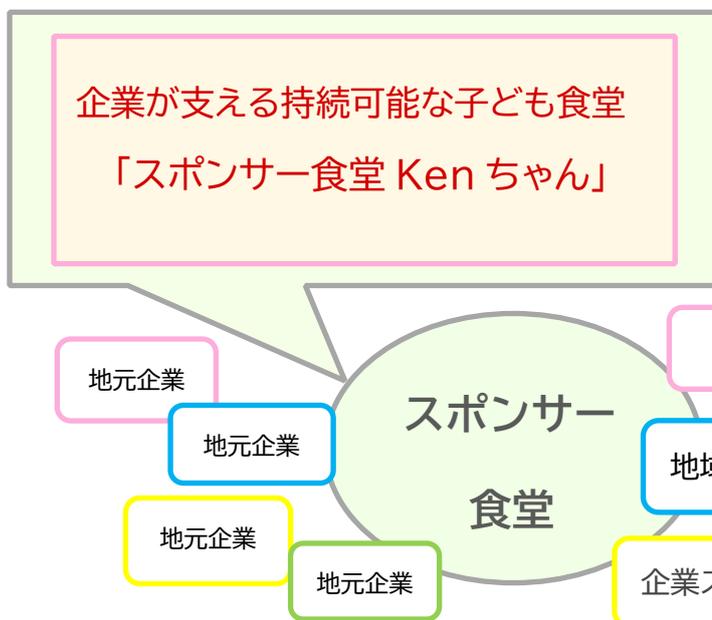
2025-2026
RI会長
メッセージ



UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう





毎回、違った企業に協力していただいています。

今ではたくさんの方が協力したいと、活動が広がり始めています。

地域の企業さんがスポンサーとなり、補助金を使わず、自立して継続可能な運営体制です。

人と人がどんどん繋がっていきます。

メリット

1. 企業側も寄付ではなく経費計上（宣伝費、福利厚生）できる
2. お手伝いの方が、ボランティアの方に限定されない
3. 月に何度も開催できる
4. 地元企業と子ども達とつながる
5. 書類の報告書がない

デメリット

店舗の賃料がかかる
開催日などの調整が必要

恵那



スポンサー食堂KENちゃん



Instagram
#スポンサー食堂
次回開催日などを
お知らせ!

2月28日

スポンサー告知

本日の応援スポンサー

株式会社デジタ



恵那市初! えるぼし最高位に認定されました

昨年秋、デジタは女性が活躍する優良な企業として、えるぼし(3段階)に恵那市で初めて認定されました。えるぼし認定とは、女性の活躍に資する状況が優良な企業として厚生労働大臣の認定を受けられたことです。デジタは評定項目全てを満たしていることが認められ、最高位の3段階目に認定されました。

さらにデジタは、社会と貢献の両立実証に重点を置く「最先端フューチャー・ライフ・バランス推進企業」の中で、特に重要で独自の取組みを行う企業として「エッセレント企業」に認定されています。

スマートフォンアプリ配信中!

Jiffy

日常を10秒以内で切り取る
OIFカメラアプリ

AirPri エアプリ

スマホひとつで
様々なデザインやグッズを作成



印刷通販デジタ



デジタルグッズに厚口の5mm厚が追加!

選べる“厚さ”

デジタルグッズに新たに「5mm厚のアクリルキーホルダー」が追加され、より充実したラインアップとなりました。1冊からの小ロットでも注文が可能です。この機会にぜひご利用ください!

株式会社デジタの営業拠点



株式会社デジタは、北海道から沖縄まで毎日700件以上の注文を全国から受注している恵那市の印刷通販会社です。

食材のスポンサー



*出席委員会

会員数 30 名、本日の出席 14 名です。

*ニコボックス委員会

・会長 副会長 幹事

佐々木様、野田様、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。

卓話よろしくお願いたします。

14 名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

・今月のロータリーレート 1ドル 150 円です。

・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

3月20日(木) 休会

3月27日(木) 休会

第 2171 回

4月2日(水) 18:30~

美濃緑風荘

3RC 合同花見例会

ホスト:美濃 RC